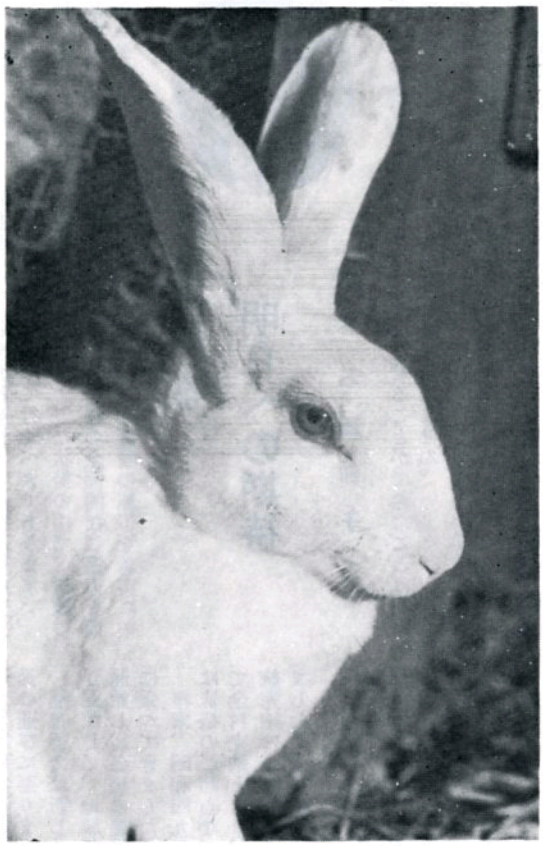
広報 さめがわ

昭和50年
1月号
No.254
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町 佐藤印刷所



来る年にはるけきのぞみかぞえつゝ
この日おろがむ初陽さやけし
暝峯

⊙ 1月6日 消防出初式

⊙ 1月15日 鮫川村成人式

⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

(12月28日 現在)

人口	6,133	(－11)
男	3,082	(－2)
女	3,051	(－9)
世帯	1,173	(0)

村政の歩み (45)

はるかなる明日への期待

村長　石田卯子八



昨年末は田中内閣が退陣して三木内閣が出現するという政権交替があり経済不況の波が激動する怱忙のうちに年は暮れ、ここに昭和五〇年の新春を迎えました。

新しいこの年に数々の望みと期待をかけながら皆様のうえにいよいよ幸多きことを祈ります。

昭和四九年は、一般経済界の大きな不況と物価高に加えて、農作物の不作というダブルパンチに見舞われ、近年にない苦悩の一年でした。

稲作減反政策の後遺性ともいうべきか、稲作に対する農業者の関心と熱意はうすれたという向もありますが、昨年の穂孕期から出穂開花期にかけての低温障害は、大凶作型に属するものでむしろ政府売渡米を予約数量の五八・四%程度まであげ得たことは稲作農家の技術水準や熱意がこの実績を確保したものと評価すべきであります。

繭価の低迷、畜産物価格の低落と飼料高という悪い状況の重なる中で、葉たばこが対前年二八、二一三千円を超える増収をあげたことは驚異でした。

われわれは、阿武隈山系農業の背負っている気象要件の脅威を、いつも忘れてはならない事実を銘記しながら、これからの不況下、世界食糧事情下の農業再建に全力をあげて行くべきであります。

このような状勢の中で、村政の面では皆様の全面的なご協力を頂きながら、諸般の施策を着実に前進させることができたことはご同慶にたえません。

西野小学校、西山小学校の水泳プールは同時施工、同時完成をみましたし、鮫川小学校屋内運動場も年度末完成の見込みであります

過疎地域振興対策、辺地対策事業などで、村道農道林道等村の道路網整備事業も次第に進み、戸草大石草間宿望の幹線林道も開通の運びに至りました。

福祉面では新しく西山児童館が開館して、地域幼児の保育を開始し、各種の福祉施策も軌道に乗ってきました。

年末、昭和四九年度各種納税は皆様のご熱心なご協力によって全村完納となり、一八年間継続完納の金字塔がうちたてられました。深く感謝にたえません

不況、インフレ、農産物価格の低迷は、世界経済との連鎖関係もからみ、簡単早期の恢復は困難としても、幾度かの凶作や農村恐慌に耐え抜いてきた父祖以来の持久力に期待をかけ、耐乏を踏まいつつ、この年もまた限りなき前進の年であらしめるため、ともに渾身の努力をつくして行きたいと思います。

明日を語る

村長を囲む商工青年座談会

村の木「しらかば」　はどうか
村の花「しらゆり」

総需要抑制策で深刻化した商工業の不況の中で村の将来について真剣に考えている商工会青年部では、公民館の一室で村長を囲む座談会を開催しました。

懇談は、白坂真平青年部長の司会で進められ、各部門ごとに代表者が質問して、村長が、これに答えるという形ですすめられました。

出席者（順序不同）

村長　石田卯子八
商工青年部長　白坂真平
藤田隆千代　・　古舘誠二
鈴木　一　・　須藤　宏
早川正博　・　橋本正嗣
湯座良政　・　須藤泰助
県商工連五十嵐経営指導員
村商工会事務局　田子政芳

白坂青年部長　これから、明るく住みよい村の建設を目ざして努力されている石田村長をかこむ座談会を開きます。



会員の皆さんには日頃のご意見を活発に展開して下さることを希望すると共に、村長さんからはこの機会に、腹蔵のないお話をきかせ

村税完納に感謝
年内に全村完納達成

納税については、村民皆様の深いご理解とご協力をいただき、毎年全村完納の実績をあげておりますことを深く感謝いたします。

昭和四九年度も、前年に引続き一二月二五日に「全村完納」の輝かしい実績をおさめ、継続一八年全村完納の金字塔をうちたてたことについて厚くお礼を申し上げます。

おめでた

十二月

田尻　下重　明　父下重　実
大竹　溝井　武治　〃溝井信次
彦次郎　松本久美子　〃松本啓治
官代　前田　優子　〃前田英雄
赤柴　関根　裕子　〃関根英也

おくやみ

十二月　世帯主

蕨平　星　宗円80才　星　文夫
青生野　堀川末広78才　堀川信正
前沼　岡部シナ77才　岡部初男
塩倉　矢吹伸一0才矢吹喜太郎
関下　藤田俊代49才　藤田キミ
大塩　矢吹成人司20才矢吹一男
大・塩　水野タキ78才　水野昭也
滝ノ下　市川ナツ76才　市川愛蔵

鮫川村の

て頂くことをお願いします。

阿武隈山系開発と商工業の発展

鈴木　現在すすめられている阿武隈山系開発事業は、村の商工業発展の上にどのような影響をもたらすものでしょうか。

村長　未開発低利用の山林原野をきりひらき、三〇億円の巨費を投じて、日本の畜産基地を造ることを目的として計画され、鮫川と塙の一部が最初の拠点開発地区になっている。農業開発事業ではあるが、国の開発公団が直接この大きな事業を行うことになるので、事業施行に伴う購買力の増加と、開発後の農家の所得の増加は、村の商工業発展に大きく影響するものと期待している。

　またこれを切かけとして進む社会開発によつて、地域性が著しく近代化されるものと思う。

須藤（宏）　開発後の運営は肥育を主体とするものですか。

村長　畜産基地の運営計画では、繁殖、育成、肥育とそれぞれの施設で行うことになるが、現在のようなやり方をかえ、夏は山に放牧し、冬は里で飼育する「夏山冬里」方式が採られ、労力を省き、飼料の自給度を高めて、畜産所得を増大する方法を考えている。

橋本　現在の鹿の角平はどのように利用されるものですか。

大規模な畜産基地の誕生

村長　鹿の角平について現在の予定としては、さらに周辺の国有林を含め一〇〇町歩からの乾草供給牧場とする案になつている。

　ここでは刈取つた牧草を火力乾操を併用し、大量の乾草をつくつて、低廉な価格で農家に売り渡す仕事をする。



期待される畜産業の振興

　この事業は、鮫川、塙、棚倉、矢祭で「東白川地方畜産振興施設運営組合」を結成し、この組合が事業主体になる。



鈴木　この開発で公害の心配はないでしょうか。

村長　これも大事な問題です。最近畜産公害と呼ばれ、臭気や糞尿の処理が問題になつています。

　牛は放牧の場合はあまり問題がないが、肥育の場合が問題とされる。

　今度の計画では肥育の際のし尿処理も計画の中に織込んでもらうことはもちろん、山崩れ、洪水の防止のため、砂防ダムの建設や土砂の崩壊を防ぐ土砂抑止林の設置

年頭の挨拶

全村基盤整備を急ぎたい



議長　大楽勝男

　昭和五〇年の年頭に当り村議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

　村民の皆様新年おめでとうございます。

　昨年は本村にとつて誠に多難な年でありました。特に阿武隈山系に位置する本村の稲作は低温による障害が四〇％近い減収という史上希に見る災害として表れましたほか凡ての作物は異状障害による減収を余儀なくされ、養蚕、家畜の価格暴落による所得の大巾な減収、更に総需要抑制のあおりを受けた誘致工場は勿論近接町村の工場に働く者の職場すらも、企業倒産により失うという過去一〇余年予期出来なかつた異状事態の内に幾多山積する問題を抱えて越年いたしました。

　しかしながら、本村は計画いたしました事業は、総需要抑制のもとに多少の減額補正の止むなきものがありましたが、当局の努力により概ね実施出事たものと確信しております。

　特記したいことは、阿武隈縦貫道（矢祭町と宮城県岩沼町を結ぶ延長二五二㎞）が国道三四九号線として認定され、本村に二本の国道が開設されることであります。

　更に東北縦貫道が白河矢板間開通を見、東京直通する日の近きを思うとき、関東経済圏にある本村の農産物生産基地として、営農の選択的拡大を図る時期来るを感ずるのであります。

　私達議会は、就任以来生産基盤の整備促進と経営規模の拡大を提唱して参りました。

　一昨年石油危機以来逐次輸入食糧の暴騰、品不足により高度経済成長政策のかげに省みられなかつた農業も、昨今食糧自給率を上げることは石油よりも国民的課題であると言われて来ました。

　当面総需要抑制型の予算では無理だろうと思いますが、近い年次に全村に亘る農業生産基盤の整備事業を企画すべきであり又国県においても国民食糧自給体制が政治の最大の課題となる日も近きを感ずるのであります。それには、行政的指導と相俟て土地改良区、農協、全村民の団結なくしては不可能であります。

　漸く我々農民の時代が来ました。限られた農用地を高率的に活用し得る農用地対策が、過疎対策に連る本村行政の重要課題であると信じます。

　おわりに、住み良く豊かな鮫川村建設のため微力を尽すことをお誓い申し上げ、過去四ケ年およせ頂きました村民皆様のご好意とご協力に対し、深く敬意を表しますと共に、皆様のご健勝とご繁栄を心から祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

なども実施計画に入れるようになつている。

湯座　出来上つた施設等の経営は個人で行うものですか。また団体で行うものですか。

村長　国や県の方針としては、個人経営も認めようということになつている。この場合、一〇町歩とか、二〇町歩とかの面積を個人で持込み参加する場合とされ、その他は五人なり一〇人なりで組合をつくり、組合が主体となつて経営に当る方法を指導されている。

若者の憩の場がほしい



早川　青年男女のエネルギーを発散させる場として村に何かの施設がほしい。

村長　村の過疎地域振興後期五ケ年計画の中で、総合開発センターという施設をつくる計画がある。ここには、若い青年男女が集つてレクリエーションを楽しめるような魅力ある施設もつくりたい。

（註、過疎地域＝五年間に人口が一〇％以上減少した町村をいい鮫川村は、この地域の指定を受けている。振興計画に対しては国から特別の助成措置を受け各種の事業を行うことができる。後期五ケ年計画とは、昭和五〇年から五年間の計画）



橋本　村民の安らぎの場として、村の中心に公園をつくる計画はないでしよか。

村民が共に楽しめる場をつくりたい

村長　舘山は歴史のある村の中心地であり、公園の場所としては良い条件をもつている。

村民運動場を含めたあの附近一帯を、村の中心的な憩の場であり子供の遊び場であり、そして青少年の体育と安らぎの場、また老年の方々の追憶と散策の場として、総合的な開発を進めたいと考えている。

最近は農村にこそ公園が必要とされ、カントリーパークが脚光をあびている。

子供たちが車の危険にさらされず、のびのびと遊べる小型遊び場も村内各所に必要であり、過疎計画の中に織込んである。



須藤（宏）　阿武隈山系縦貫国道建設に伴い新宿広畑の集落地においては、困難な問題が予測されますが、バイパス的な構想があるものでしようか。

国道三四九号線の建設路線は今後の問題

村長　この路線の開発計画は、一〇年前の阿武隈山系開発期成同盟会の発想であつたが、本県から建設大臣が出た機会に、急速に進展したもので、県内の沿線一五町村で阿武隈山系縦貫国道建設期成会を結成し、建設省や国会に熱心な運動を続けてきた。それが一〇月五日の国道審議会で、国道三四九号線として認定がきまつたものです。

この国道三四九号線は、今のところ認定路線で、工事をする建設路線はこれから計画されることになる。

従つて建設路線は必ずしも現在の路線をそのまま拡げるのではないと考えてよいと思う。



村長を囲む商工青年部座談会



湯座　現在の村内の工場の多くは、総需要抑制の不況の中で、操業の縮少など余儀なくされている現状にあります。

今後の工場誘致について「従業員が安心して働けるような工場の誘致策としての考えを聞かせて下さい。」

村長　村の誘致工場も不況の波をまともに受け、経営状態も概ね困難のように聞いている。

今後どのような工場が望ましいかは、経済不況の中で困難とは思うが、男子型、附加価値生産型、原料が当地にあるものを加工する工場、精密機械、頭脳集約型の工場を望みたい。

具体的にどのような工場がよいかは、今後皆さんと共に研究すべき問題である。



須藤（泰）　村の特産物として今後何を伸ばすべきでしようか。農産物のみではなく、工業的なものも含めて村長さんの考えをお聞かせ下さい。

村長　これまでの村の特産物としては、こんにやく、たばこの二大特産物産業があり、今後も伸ばして行かなければならない。

ほかに考えられるものとしては基本的には「他所ではまねのできないもの」を作り出すことにあると思うが、村の清流を利用したヤマベ（やまめ）の養殖、山の花木で村独特のものとして、白い山ゆり、りんどう、しおん、しらかば等がある。

鮫川村の木として「しらかば」鮫川村の花として「白ゆり」はどうだろうか。

このようなことを基にして、若い皆さん方の手で新しい特産物を育ててもらいたい。

白坂青年部長　皆さんありがとうございました。これで話はつきませんが一応座談会を終ります。

石田村長の叙勲を祝う祝賀会

秋の叙勲で勲五等双光旭日章を授与された石田村長の叙勲祝賀会は、叙勲祝賀実行委員会の主催で一二月八日午前一〇時から、鮫中屋体で村民や村外の来賓など七五〇人が参加して盛大に開かれました。

祝賀会は、定刻石田村長ご夫妻が拍手のなかを入場され、主催者あいさつのあと村から大形のカラー肖像写真が記念品として贈られました。

また、県を代表して大塚敬二郎白河行連室長、鈴木省吾参議院議員、佐川幸一県会議員、県内町村長を代表して鈴木泰芳塙町長から祝辞を述べられました。

ついで、石田村長はこのたびの叙勲は鮫川村民に贈られるべき栄誉である。今後も一層村政発展に尽力したいと謝辞を述べ、佐藤房夫大信村長の音頭で万歳三唱のあと、石田村長が役場職員一同から贈られた、コモかぶり四斗樽の鏡を一回で見事に割り、万雷の拍手を浴びました。

続いて白河広域圏整備組合管理者である芳賀輝身東村長の音頭で乾杯のあと祝宴が催され、東石婦人会員の舞踊なども披露されて、村をあげての祝賀行事は盛会裡に終りました。



村初まつて以来の一大祝賀行事となつた石田村長叙勲祝賀会の盛況

新しい収入役に坂本恵司さん



一二月二七日前田収入役の満期退任に伴い、新しい収入役として総務課長であつた坂本恵司氏が選任されました。

健康をより健康に

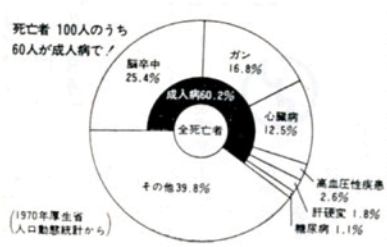
健康は自分の手で守りましょう

日本人の平均寿命がのびて男女ともに70才代に達し、世界でも指折りの長寿国になりました。

しかし一方では脳卒中、ガン、心臓病などの成人病の死亡率は急上昇、働き盛りの人が突然こうした病気で倒れるということも少なくありません。

公害や環境汚染など健康を守りにくい世の中ですが、この様なときこそ自分の健康は自分で守るという日頃の心掛けが大切なのです。

バランスのとれた食事、夜はグツスリ眠る。休日などはリラツクスして適度な運動をするなど、自分の心身を上手にコントロールして、楽しい毎日を過して下さい。



昭和四九年分所得税の還付申告書はお早めに

所得税の還付をうけるための申告書は、一月一日から提出できます。

二月中旬以後に提出されますと税金の還付が大変遅れることが予想されますので、次のような人で税金が納め過ぎになつている場合は、一般の確定申告書（申告期間二月一六日から三月一五日まで）の受付けが開始される以前に、還付を受けるための申告書を提出して、早めに還付を受けられるようおすすめいたします。

一　四九年の所得が少ない人で利子所得や配当所得、原稿料などのある人。

二　給与所得者で雑損控除や医療費控除、寄附金控除、住宅取得控除等を受けることができる人

三　四九年の中途で退職したあと就職しなかつた人で、年末調整を受けなかつた人。

四　予定納税をしている人で確定申告の必要がなくなつた人。

（白河税務署）

,,事故のない明るい村に,,絶対やめよう「酒飲み」運転

昨年は、二名の方が交通事故で亡くなりましたが、いずれも,,交通三悪,,の無免許、酒飲み運転による人命事故です。

通行量の少ない所で、しかも、二ケ月足らずで二件の死亡事故は大変不幸なことです。

気軽に飲んだ一杯の酒が、家庭を破壊し、自ら死を招くことになるのです。

今年はこのような悲惨な事故を起さないよう村民一人一人が家庭の中から、職場の中から、「酒飲み運転」を絶対しないよう呼びかけあつて行きましょう。

,,酒を飲んだら運転しない,,
,,運転をするなら酒を飲まない,,
,,運転する者には飲ませない,,
の「三ない運動」を盛りあげ、事故のない明るい村を築きましょう

（鮫川駐在所）

昭和五〇年度新入学児童

今年の四月小学校に入学するお子さんは、昭和四三年四月二日から昭和四四年四月一日までに生まれたお子さんたちです。

四九年十二月一日現在調べでは八八名で昨年より四名多くなつています。

入学予定のお子さんは次のとおりですが、名前がちがつていたりもれていましたら一月末日まで教育委員会に申し出て下さい。（電話四二番）

◎青生野小学校

児童名（保護者名）

星正勝（弘）、吉成昌文（四郎）吉成昭司（義郎）、大森治男（愛保）、岡部稔（喜一郎）、土手内吉美（利雄）、金田エツ子（七五三明）、白石和良（政敏）、生田目利雄（勝利）、菅野栄洋（憲）吉成令子（ウラ）。

（男九名、女二名計一一名）

◎渡瀬小学校

赤坂玲子（基）、蛭田寿夫（栄次）、芳賀美樹（忠男）、山形まゆみ（政雄）、藤田伸司（昌司）、根本正史（勝）、小野瀬弓子（誠）、木之内ヒロ子（タマ子）。

（男三名、女五名計八名）

◎富田小学校

石井美智代（一男）、青戸孝之（孝夫）、青戸広行（代吉）、大平幸子（忠一）、生田目一広（三郎）、坂本好功（圭司）。

（男四名、女二名計六名）

◎西野小学校

斉藤美智子（実）、白坂啓子（重雄）、藤田操（清）、霜田幸子（幸己）、霜田雅彦（芳美）、高坂浩美（幸男）、鈴木宏稔（幹宏）星徹（一弥）、増子紀美枝（義美）、円谷政幸（好男）。

（男六名、女四名計一〇名）

◎西山小学校

生田目幸子（利夫）、斉藤勝彦（広勝）、根本悦子（宏）、我妻栄美子（栄吉）、水越整重（直一）関根由美子（功男）、本郷光二（良光）、関根孝行（孝夫）、関根則子（勝義）、関根靖夫（清）関根繁（源治）。

（男六名、女五名計一一名）

◎鮫川小学校

須藤あや子（宏）、鈴木昭寿（初枝）、高木春美（正則）、白井昭子（三代吉）、白井和男（三代吉）、円井浩三（栄一）、水野美晴（美好）、鈴木利樹（一）、清水健一（一男）、関根和洋（武捷）矢吹よし子（利巳）、矢吹五月生（一男）、金沢勝城（正男）、矢吹元子（光雄）、鈴木よし子（重隆）、芳賀幸一（正志）、矢吹隆治（寛）、斉藤明（輔男）、松本光子（啓助）、古舘誠（誠二）矢吹弘美（善信）、矢吹リツ子（敬事）、近藤花枝（清次）、前田純一（孝徳）、前田章（武久）、前田文子（初）、長久保陽二（利生）、吉保直美（勝）、舟木慎一（利次）、矢吹明宏（弘）、舟木則雄（利美）、藤田芳明（芳美）緑川明美（正美）

（男二〇名、女一三名計三三名）

◎戸草分校

諸橋武美（覚知）

（男一名）

◎東野分校

鈴木裕樹（孝雄）、鈴木千鶴子（武）、生田目清栄（清治）、森啓二（啓）、森美樹（義美）、矢吹和浩（三郎）、吉田好美（元美）水野進（国勝）

（男六名女二名計八名）

買もの目安に「マーク」を知つておきましよう

JISマーク（ジスマーク）工業標準化法

このマークは国で定めた日本工業規格に合格していることを示すものです。

このマークをつけるためには相当きびしい審査を経て許可されるものでその商品を製造する者の責任でつけられています。私たちはこのマークを信頼し安心して買物ができるわです。

商品を買うときはこのマークを目安とすることが大切です。

JISマークのついているおもな商品。

・繊維製品　・電気機械器具
・合成樹脂加工品・雑貨工業品

JASマーク（ジヤスマーク）農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律。

このマークは国で定めた規格に合格しているものにつけられます

一定の基準以上の品質が保障されていますから、私たちが食品をえらぶときの目安となります。

食料かん詰
食料びん詰

果実飲料

即席めん類、乾めん類、削ぶし、ハム、プレスハム、混合プレスハム、ソーセージ、混合ソーセージ、魚肉ハムショートニング

以上のマークは物資の種類によつて表示のしかたがややちがつています。

型式承認マーク電気（用品取締法）

電気用品の構造性質性能などの基準に合格していることを示すもので、この表示のないものは販売したり工事に使用することができません。

昭和50年の輝かしい新年を迎えお目出度うございます。

日頃村民の皆様には消防行政にご協力を頂き大過なく新しい年を迎え最高のよろこびであり感謝申し上げます。

いよいよ広域消防も4年目を迎え圏域の常設消防として防火あるいは防災、救急業務の任にあたり、又才末年始特別警戒を実施し地域住民が楽しい新年を迎えられるよう努力して参りました。

今後とも村民の一人一人が予防消防にご協力くださるようお願い申し上げます。

○　たばこの投げ棄て、子供の火遊び、石油ストーブ火の後始末等に十分注意いたしましよう。

火事と救急車は119番へ

消防署鮫川出張所
所長　塩田助夫